

正しい未来を見つけた人「小野忠弘と美・未来」に向けて9つの企画展を開催します。



BLUE 1993年 91cm×182cm

①小野忠弘が世界で最も評価された作品「アンチプロトン」と、美術界において話題をよんだ数々の作品 小野忠弘展 会場●ONOメモリアル みくに龍翔館



1913年青森に生まれ42年に福井の住人となった小野忠弘は、2001年に没するまで約60年間にわたって超人的ともいえるヴァイタリティーを持った制作活動を繰り広げ、その独特の造形意識は、サンパウロやヴェネツィア・ビエンナーレなどの国際的な舞台において高い評価を受けました。

85年には福井県立美術館においてそれまでの画業を回顧する「小野忠弘展」が開催され、80年代後半からは、50年代に制作した半立体作品と60年代中盤から80年代にかけて追求した平面的な絵画表現が融合したかのような強い存在感を持った作品を次々と発表しました。

小野忠弘は80歳を超えてから「自らが収集してきた美意識の結集化とそれらの境界の探求」を試み、この意識を「ポストエスニック」や「BLUE」「Silver」といったシリーズで表現し続けました。小野はこれらの作品群によって、ジャンク・アートの範疇で語られてきた従来の作風を超越し、全く独自の世界を確立したといえるでしょう。

本展では、「アンチプロトン」などの初期の代表作と、「ポストエスニック」「BLUE」「Silver」など晩年の傑作群を併せて紹介し、小野忠弘の表現の深層に迫ります。 西村直樹(福井県立美術館学芸員)

②小野忠弘を敬愛する三国出身の世界的指揮者、小松長生がプロデュースする 若者達による音楽祭 会場●小松長生 生家(三国町崎)

日時●9月27日(金)19:00 9月28日(土)14:00、16:00

出演者



竹内真紀
(ピアノ)



荒井亮子
(ヴァイオリン)



小松長生
(監修・ナビゲーター)

<プログラム>

シューマン：森の情景 Op.82より 森の入口／孤独な花／予言の鳥／狩の歌

J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ 第2番 ニ短調 BWV1004より シャコンヌ

ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ第3番 変ホ長調 Op.12-3

③小野忠弘が育てた5人の弟子達がプレゼンテーションする 仕事の世界で認められた作品展

会場●旧森田銀行本店…作家：赤土善藏 高橋昇 徳照貴壽

●旧岸名家…作家：戸田正寿 梅藤哲朗

④小野忠弘は文学を愛した

三国出身の平澤貞二郎が創設した、詩の世界の芥川賞ともいえる「H氏賞」
「H氏賞」を受賞した中島悦子(福井県出身)による小野忠弘への叙情詩

「中島悦子展」と「63回のH氏賞展」 会場●ONOメモリアル

「H氏賞」の創設者の紹介と詩人展。「H氏賞」の創設者平澤貞二郎の紹介と第59回(2009年)「マッチ売りの偽書」で「H氏賞」を受賞した、中島悦子(福井市出身・横浜市在住)がこの企画のために新たに作詩した作品を展示する。また、三國湊座で中島悦子の詩の朗読会をする。
朗読会 オープニングパーティー 9月14日(土) 会場●三國湊座

⑤小野忠弘は若者の力を信じて若者を育てた

福井県現代アート作家展 会場●NTT三国ビル

作家●角喜代則 熊野海 吉田洋三

9月14日(土)17:00から、NTT三国ビルにおいて、角喜代則によるライブペインティング「小野忠弘さんへのオマージュ」
(サウンドメイキング：松村忠尚、HYPERLINK "https://www.facebook.com/kazuhiro.yamauchi.756" 山内和博)が行われます。

⑥小野忠弘は三国高校で現代美術を教え続けた一流の美術教師だった

「高校生現代アートビエンナーレ展」受賞者の新作インスタレーション展

会場●旧ギフトハウスグリム 勝授寺

過去4回の高校生現代アートビエンナーレ展特別賞受賞者による作品展示。

第1回グランプリ 小原麻奈未(福井大学大学院) 第2回グランプリ 寺元花恵(成安造形大学)

第3回審査員特別賞 中本洋子(京都府立大学)、高久直子(福井大学) 第4回グランプリ 池田和徳、川岸佳史、西将寛(福井県立鱒江高等学校)

⑦小野忠弘の一番のライバルは子ども達の絵

「モナ・リザ展」「ピカソ展」「ミロ展」「エイリアン展」

会場●旧田中薬局 大木道具店 旧兼田道具店 坂井市商工会館三国支所 他

参加校：平成21年の坂井市内20校の小学3、4年生 平成19年の坂井市内20校の小学生

⑧小野忠弘は映画を愛した

小野忠弘の作品と三国を愛した映像展 会場●みくに龍翔館

作家●水谷内健次と26人の写真家のコラボレーション

小野忠弘が愛した三国を、水谷内健次と26人のカメラマンがそれぞれの視点で撮影。

みくに龍翔館1階のベザイ船模型の帆をスクリーンとして、プロジェクターでスライド放映する。

相木普雄 千秋清治 嶋田義信 高橋昇一 玉崎勝三 藤木正昭 松井克己 村田千宗 吉川悦郎 古道豊 谷川竹義 森岡昭七 田端幸雄 小島英一郎
中島敏雄 徳田敏彦 山崎長吉郎 吉島光昭 白崎暉雄 大坂憲男 五十嵐勲 佐々本泰秀 中出恒夫 松岡康夫 横田憲治 金丸隆 水谷内健次

⑨小野忠弘へのオマージュ

『春愁三章』と『春の旅人』三好達治展 会場●みくに龍翔館

『春愁三章』と『春の旅人』～小野忠弘と三好達治のコラボレーション詩集～

昭和19年、三国に疎開してきた詩人三好達治は、芸術家小野忠弘と出会い、二人の交流がはじまった。

そこから、三好達治が自身の筆跡で綴った詩を、小野忠弘の木版彫刻と装丁で仕上げた、稀有な美しい詩集が誕生している。

●オープニングパーティーのお誘い

小野忠弘生誕100年祭開催にあたり、三國湊座におきましてオープニングパーティを行います。

小野先生の軌跡を振り返りながら、先生の思い出や三国の未来を語り、

誰もが秘めているクリエイティブな心を見つけて、楽しい時間を過ごしましょう。奮ってご参加ください。

日時●9月14日(土)18:00から 会場●三國湊座 会費●男性3000円 女性1000円

